

事業所名

おーじやん三木加佐

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

7 日

法人（事業所）理念		すべての人が 自分らしく活躍できる社会の 実現を目指して 人を愛し 家族を愛し 地域を愛し 勇気を持って挑戦する心						
支援方針		子ども達が安心してのびのびと過ごせる環境をつくり一人ひとりの豊かな個性を引き出し 焦らずゆっくりと社会に歩んで行けるように 虹の架け橋となれるように支援を行っていきます。						
営業時間		平日	10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	○あり なし
		土曜日 長期休暇中	9 時	0 分から	18 時	0 分まで		
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	★来所時に顔色や様子の観察を行い、健康状態や感情の変動を把握します。 ★毎週同じ曜日同じ時間の通所で生活リズムを整えます。 ★絵カードや文字などの視覚支援を用いて、支持されなくても行動できる力を育みます。 ★個々の感覚に配慮し、自身の落ち着ける場所を探して過ごせる環境設定しています。						
	運動・感覚	★一人ひとりの感覚特性(感覚過敏や鈍麻)に応じて、感覚の偏りに対する環境調整をしています。 ★トランポリンやブランコやジャングルジムやバランスボールなどを使用した感覚遊びの提供をしています。 ★スライム遊びや粘土遊びなどの感覚遊びの提供をしています。 ★ハサミのりやペンなどを使用し、工作活動を通しての微細運動の提供をしています。 ★感覚過敏のある児童への配慮(イヤーマフや環境設定)をしています。						
	認知・行動	★視覚支援を用いた選択 見通しボード・絵カード・ホワイトボードを提示し、自己決定ができる力を育みます。 ★時間経過がわかるタイマーを用いることで時間の流れや、次の行動への切り替えをしやすくする支援をしています。 ★ソーシャルスキルトレーニングを行い、社会上グレーな部分や暗黙知となっている部分の解説を行います。						
	言語 コミュニケーション	★絵カードを使ったコミュニケーション支援を行い人との関わりを養っていく ★お友だちと一緒に遊ぶ中で、自分を表現できるよう支援していきます。 ★したいことやして欲しいことを言葉や絵カードなどで表現できるように支援を行います。 ★自分の気持ちを伝えられる支援や、相手の気持ちを理解して自分の考えを伝えられるよう支援しています。						
	人間関係 社会性	★ルールのある遊びの中で、お友だちと協力できるよう支援しています。 ★発達段階に合わせた遊びの提供をしています。 ★ルールを視覚的に提示するなどわかりやすく表示しています。 ★通う子ども達にとっておーじやんが安心安全基地の役割を果たせるよう支援します。						
家族支援		日々の送迎時に児童の状況の共有、悩み事や相談事のヒアリング。 モニタリング時の面談、ご家族が参加できるイベントの実施				移行支援		学校や相談支援事業所、家庭と連携できる体制の整備。 保護者からの進学相談や、自力通学練習への対応。
地域支援・地域連携		地域の行事に参加、同地域の施設間交流等、自立支援協議会への参加、 法人の実施する発達障害への理解を深める研修会の実施				職員の質の向上		研修制度の整備（職場内教育（OJT）、職場内研修・公開研修、社外研修（業務命令として受講するもの）、社外研修（自身が自己研鑽の一環として受講するもの））を整理して制度を明確化。 本人の求めや業務に応じて受講する。